

合同企業説明会を開催しました

ビルメンテナンス業界に就職を希望する方たちに対する会員企業による説明会を2月3日に開催しました。

これは、職業訓練校からの依頼で定期的に行っているものですが、これまでのように大阪府内の学校だけではなく、今回は奈良県立高等技術専門学校も加わり参加人数が増加、更には、参加企業も前回から増加し、各校の修了予定者と企業採用担当者との間で活発なやりとりが行われました。

【平成25年度第2回合同企業説明会】

開催日時：平成26年2月3日 14時～16時

場所：大阪ビルメンテナンス協会会議室（新清風ビル）

参加校：大阪府立芦原高等職業技術専門学校

大阪府立南大阪高等職業技術専門学校

大阪府立東大阪高等職業技術専門学校

奈良県立高等技術専門学校

参加者（各校修了予定者）：63名（設備管理への就職希望50名・清掃管理への就職希望13名）

参加会員企業：16社（設備管理10社・清掃管理6社）

まず、全員揃って、企業概要、採用したい人材像、求人内容などについて会員企業の説明を受けた参加者は、その後、それぞれ関心をもった企業のブースに出向き、各企業の話に熱心に耳を傾けていました。更には、各校の先生方も、今後の活動に生かすべく、各企業担当者と熱心に意見交換を行っていました。

終了後、各校の先生からお話を伺った中では、当日、あるいは1週間内にも就職が決まりそうなケースもあったようで、お互いにとって大変有意義な説明会となりました。景気の回復基調が報道される中、企業側の採用意欲が高まりつつあり、これに伴って、求職者の熱意も従来以上に高くなっているように感じました。

なお、今回までは、応募したい企業がある生徒は、求人票を持ってハローワークに出向き、紹介状を発行してもらった上で企業と接触し、本格的な就職活動を行うという方式でした。しかしながら今後は、各校がそれぞれ職業斡旋の資格を取得したため、企業はハローワークを通さずに直接学校に求人票を提出することで求人活動を行うことが可能となります（詳細はOBMマンスリー及びホームページでお知らせいたします）。

当協会としては、会員企業の人材確保、またビルメンテナンス業界への就職を目指して職業訓練に励んでいる方々、それぞれの希望に応えることができるような説明会を今後も開催して参ります。多くの会員企業のご参加をお待ちしております。



ズームアップ



BCP策定について

経営委員会では来期の取り組みとしてBCP策定を検討しております。BCPとは Business Continuity Planning の略語で、事業継続計画という意味で、災害発生後に迅速に事業再開するための計画の事です。今後、高確率で発生すると予測される南海地震等の巨大地震発生の前に、BCPが策定できているかは企業にとって非常に重要な意味を持つと考えられます。

そこで、経営委員会の1月度の定例会において、防災クリエイティブマネジメントの岡本裕紀子様を外部講師として

お招きし、BCP策定について御講義頂きました。講義をお聞きし、災害発生時の役割分担や連携の重要性を非常に感じました。

今後このBCPについては、経営委員会の中だけでなく広く会員企業の皆様に知っていただく為に、その前段階として3、4名のプロジェクトチームを結成し、ビルメンテナンス企業向けのBCPの雛形を作成していきたいと考えております。

BCP作成にはまず、BCPの基本的な方針を定め、災害の被害想定を行います。ビルメンテナンス業界の特徴を分析した中で重要業務を選定し、震災発生後の初動対応のあり方を定め、事前の備えを決め、復旧期における対応などを検討します。従業員に周知・訓練を実施する

など非常に多岐にわたる事柄を決めていく必要があるため、成果を皆様に発表できるまでにはある程度の期間が必要となります。

今後大阪ビルメンテナンス協会としてのベーシックなBCPを作成することで、会員企業の皆様に提供できるように努力してまいります。

(経営委員会 委員長 柑本敏雄)



25年度 第9回 理事会

2月7日(金) 協会会議室

1. 審議事項

- ①環境衛生分科会新委員について

2. その他

- ①退会について
日本パナユーズ/承認
- ②平成26年度事業計画案・予算案作成について/承認

3. 報告事項

- ①全協報告
- ②委員会・部会報告
- ③事務局
 - ・合同企業説明会について
(内容は1ページ記載のとおり)
 - ・(一財)大阪府消防防災協会打合せ会議について

委員会・部会

経営委員会

1月28日(火) 出席者10名 協会展示室

- BCP策定における勉強会
企業のBCPについて、防災クリエイティブマネジメントの岡本裕紀子講師を招き、講義を受けた。
講義後、来期の経営委員会において取り組むべき課題について話し合いをした。

青年部分科会

12月9日(月) 出席者4名 協会会議室

- 青年部分科会の本年度事業活動内容について
 - ・今後の青年部の活動について
 - ・部員募集活動(賛助会含む)
 - ・青年部の主要活動の一つとしていく。
 - ・積極的に参加するメンバーを募集する。
 - ・今後の協会活動のきっかけとなるイベントを青年部活動自体の一環とする。
 - ・協会HPやマンスリー、こみゅにけ〜しょんず等の媒体も使う。
- (継続案件)ビルメンテナンス青年部全国大会について
 - ・次回開催は、北海道。再来年は神奈川県で仮決定
- (継続案件)若手、高校生のビルメン業界へのリクルート(継続中:来季に向けて)
 - ・ビルメン業界若手社員のリクルートについて
 - ・勉強会
 - ・若手向け講習会及び懇親会の開催
 - ・訪問見学

- ・ワックス工場
- ・リンレイ 他
- ・洗剤メーカー
- ・洗浄機、資機材メーカー
- ・床材メーカー
 - ・東リ株式会社 伊丹工場
- ・トイレメーカー・トイレ工場
- ・建材メーカー、資機材販売会社
- ・住宅メーカー工場見学
- ・それ以外の施設見学
- ・石材クリーニング
- ・関西電力 関連施設 火力発電所
- ・伊丹空港
- ・うめきた グランフロント
- ・技術研究所系
- ・阿倍野ハルカス

1月20日(月) 出席者4名 協会会議室

- 青年部分科会の本年度事業活動内容について
 - ・今後の青年部の活動について
 - ・人数の強化を次回までに、計画立案する。
 - ・勉強会および、懇親会を春には開催する。
 - ・勉強会の内容、経営関連講師、不動産関連等。

広報委員会

1月22日(水) 出席者11名 協会展示室

- 「OBMマンスリー」H26年1月号の編集作業を行った。
- 「OBMこみゅにけ〜しょんず」新春号の振り返りと次号掲載内容の検討を実施した。

総務友好委員会

2月3日(月) 出席者15名 協会会議室
行事についての確認

- 新年会の総括を行った。
 - ・来年は1月8日(木)で予約。
- ボウリング大会の当日の役割を確認した。
- 優良社員表彰の会場等を確認した。
- ソフトボール大会の会場の申込等を確認した。

賛助会世話人会

1月24日(金) 出席者12名 協会会議室

- ミニ展示会・講習会について
 - ・ミニ展示会、講習会の案内状確認。
 - ・案内状、出展企業のチラシを1月27日付けでFAX。
- オービット賛助会コーナーの活用方法について検討した。

公益事業委員会

1月15日(水) 出席者10名 協会会議室

- 全国アビリンピック大会のビデオから今後の課題や指導方法等を検討した。

契約推進委員会

1月16日(木) 出席者12名 協会会議室

- 消費税改定に伴う契約改定の働きかけを各方面に実施していく。
- 公契約条例について議論した。

労務委員会

1月21日(火) 出席者15名 協会展示室

- 2月25日開催の労務管理セミナーの講師と内容につき打合せを行った。
- キャンペーンちらしについて内容を検討した。
- 労働災害報告について
平成25年12月度の労働災害14件が報告された。

警備防災部会

11月29日(金) 出席者46名 協会会議室
警備防災部会全体集会

- 司会 窪田委員
開会挨拶 警備防災部会 大川部会長
講演
1. 講師

大阪府警察本部生活安全部生活安全総務課
営業第一担当課長補佐
警部 黒瀬幸夫氏
内 容

- 適正な警備業の実施について
1 大阪府下の犯罪発生状況
2 警備業の立入検査結果
3 警備業関係申請・届出要領
4 その他

2. 講 師

大阪市消防局予防部予防課
担当係長 消防司令 山中修一氏
内 容

- 消防法令改正「統括防火・防災管理制度」について
1 防火管理・共同防火管理
2 共同防火・防災管理制度から統括防火・防災管理制度に改正
3 統括防火・防災管理制度とは
4 改正のポイント
5 統括防火・防災管理制度に係る届出
6 統括防火・防災管理者の選任(解任)の届出
7 全体についての消防計画作成(変更)の届出

2月4日(火) 出席者16名 協会会議室

警備防災部会委員会

- 全体集会の総括を行った。
- 見学会開催について
「人と未来の防災センター」の見学会を次年度の計画で行うこととした。
- 事故事例集作成について
5年に1回出版している事故事例集を来年度の活動計画にいれることとした。

設備保全部会

11月14日(木) 出席者33名

「グランフロント大阪」北館・南館
「グランフロント 大阪」の見学会

- 見学会の主旨
平成25年度 東西情報交換会行事の一環として、東京協会メンバーと大阪協会メンバーで実施した。
- 施設概要(敷地面積:約7ha<70,000㎡>)
 - 南館 タワーA:延べ面積187,800㎡
階数:地上38階、地下3階、高さ179.5m
用途:オフィス・店舗他
 - 北館 タワーB:延べ面積295,100㎡
階数:地上38階、地下3階、高さ175.3m
用途:オフィス・店舗他
 - 北館 タワーC:延べ面積(上記Bを含む)
階数:地上33階、地下3階、高さ154m
用途:ホテル・店舗他



- 主な設置機器や運用システム等の特徴
受電・熱源・防災設備等の機器の一例として、インバーターボ冷凍機等の様に、最新の省エネ機器を導入し、ランニングコストを抑える対策が取られており、受電設備についても、このビル単独の3スポット方式(特高受電)を採用し信頼性を確保していた。
更に建物的には、今回オフィス環境の快適さを実現させる為に、オフィス部分に新たな発想での自然換気システムを導入した事例の紹介が有った。
具体的内容として、南館オフィスに導入し

たエアインテーク(大型外気取り入れ口)というもので、これを設置することにより、通常の空調と自然換気を併用したハイブリッドモードも利用して、大規模な自然換気が可能と成っていた。又ブラインドや簡易エアフローウインドウを組み合わせる事により、熱負荷の低減を図っていた。
北館オフィスにも建物の四隅にコーナーボイドを設け、自然換気の給排気性能を向上させる為、風の弱い日でも、自然換気に有効な重力換気システムを採用し、こちらも南館と同様、ハイブリッドモードも利用可能にしていた。
又夏は日射を遮断し冷房負荷を軽減させ、冬は室内の温度を逃がさない複層ガラスを採用し、断熱性と日射遮蔽性の向上を図っていた。
更に、オフィス部分のテナント空調機器操作に「タウリングシステム」を導入し、外部からインターネットで、空調機のON・OFFや自然換気を採用するかどうかの自動制御等が可能とし、入居者の利便性と各種省エネ等が図かれる様、システム化されていた。
地域貢献の一貫で、非常災害時の帰宅困難者受け入れ施設として位置づけている関係で、主要機器の電源確保の為、「予備エンジン」の運転時間を3日間とし、稼働に必要な燃料と非常食等の貯蔵をしていた。
有人警備についても、この施設特有な条件として、店舗部分への来客者に女性が多い事から女性警備員を数名配置し、女性トイレ等の警備対応にも配慮されていた。

11月15日(金) 出席者36名 大阪弥生会館
2階 三笠、六甲、摩耶

平成25年度東西情報交換会

- 各小委員会の年間活動報告
東京・大阪の各小委員会から今年度の1年間における活動内容と成果の発表を行い確認を行った。
- 分科会
テーマ毎に会場を分けて、それぞれ活発な意見交換を行った。なお、テーマは次の3項目であった。
テーマ1「非常電源」 テーマ2「緊急対応」
テーマ3「都市緑化」
- 全体討議
各分科会の議論の内容を発表し、それに付き討議した。

1月22日(水) 出席者21名 東宝ビル管理㈱
設備保全部会第9回委員会

- 各小委員会活動報告
(管理技術調査研究)
- ビル管理システム(中央監視装置)に関するアンケート回答が12社40件の回答から19社60件の回答が集まりました。データとしては充実をしたのでアンケート結果を踏まえアズビルと取りまとめを行いなるべく早い段階にて報告できるようにしたい。
- (研修・見学会)
- ダイキン工業の学習見学会の発表
 - 場所:ダイキン・ソリューションプラザ「フーハ大阪」(グランフロント北館4F)
 - 実施日時:2月18日(火)
15:00~17:00
- (設備保全業務研究)
- 「緊急対応」をテーマに取りまとめていく。進展はしていない状況であるが、防潮堤の取組を行いたい。
- (環境衛生分科会)
- 建築物衛生法1号~8号の話を具体化していく方針である。特に1号の内容を進めていきたい。
その中で廃液、剥離液等の問題点の検討を行っていく。

- 大阪府との意見交換会2/13 13:30~実施。

1月22日(水) 出席者12名 東宝ビル管理㈱

環境衛生分科会第7回委員会

建築物衛生法に関する事業登録1号

- ①管理マニュアルの見直し
 - 要件を厳しくして時代に合った枠組みを作る。
 - こうすべきである、こうあるべきであるという指針の作成
- ②剥離廃液
 - 剥離廃液のグレーゾーンを失くす為に見直しをあげる。
 - 新潟の展示会より埼玉の展示会の方が関心は上がって来ている。
 - 処理費用が高い為ほとんどの業者は下水道に流している。
 - 下水道に流させない方法を探す、縛りの条件を提案する。
- ③雑排水処理
 - 通常の処分場では費用が合わない為、費用の安い最終処分場である九州の業者に依頼しているケースが多い。
 - 役所の物件でも雑排水を一般水として処理しているところもある。
 - 下水道法と産業廃棄物法がリンクしているかどうか?
- ④今後について
 - 事業登録内容を新しくする為に大阪府と会談する時に行政に投げかける。
 - 工場排水と剥離廃液の危険度の認識→森島様より剥離廃液データーを提出していただける。

近畿地区本部だより

- 日本環境管理学会 研究論文・実践報告募集!
平成26年5月30日(金)31日(土)の2日間、タワーホール船堀(東京都江戸川区)で開催される、日本環境管理学会 第27回研究発表会の研究論文・実践報告を募集しております。
この大会は、研究職の方に限らず、ビルメンテナンス現場で従事されている方の実践報告も広く受け付けています。優れた発表には賞を差し上げていますので、清掃や設備管理技術者の皆様も、業務の成果をぜひご発表ください。
全協よりご案内をお送りしておりますが、詳細は事務局までお問合せください。

会員だより

- 住所・電話番号・FAX番号変更
[正会員]
 - 株式会社エイコーサービス
〒541-0045
大阪市中央区道修町2丁目2番8号
住化不動産道修町ビル
TEL 06-6231-0880
FAX 06-6231-1616
(平成26年2月10日より)

- 退会
[正会員]
 - 日本パナユーズ株式会社
(平成26年1月31日)



講習会お知らせ

近畿地区本部だより

●平成26年度（第21回）病院清掃受託責任者講習のご案内

- ・講習日程
近畿 1回目 8月25日(月)26日(火)
2回目 9月8日(月)9日(火)
- ・会場 大阪国際会議場
- ・受付期間 4月1日(火)～14日(月)17時
- ・受講資格 医療機関の清掃業務を含む清掃業務に3年以上の経験を有する者

※新規講習の案内ご入用の向きは、(公社)全国ビルメンテナンス協会アビリティセンター

ンター (<http://study.j-bma.or.jp>) でダウンロード、もしくはネット申請(受付期間中)をお願いします。

※再講習は、平成22年度の講習を受講された方となります。該当の方へは(公社)全国ビルメンテナンス協会本部より直接講習案内を送付いたします。前回と送付先が変わっている方・対象かどうかかわからない等のお問い合わせは、全国協会へお願いいたします。(TEL 03-3805-7560) 講習案内申請用紙は、(公社)全国ビルメンテナンス協会アビリティセンター (<http://study.j-bma.or.jp>) でダウンロード、もしくはネット申請(受付期間中)でもできます。
なお、修了証書の有効期限は4年間とな

ります。一度有効期限が切れた方は、恐れ入りますが新規講習を受講下さい。

●医療関連サービスマーク書類作成説明会のご案内

- ・対象 4月以降に医療関連サービスマーク(院内清掃業務)更新予定事業者の申請担当者
- ・日程 3月25日(火)13～17時
- ・会場 (一社)大阪ビルメンテナンス協会 研修室
- ・参加費 会員:3,000円 一般:5,000円
- ・締切 3月14日(金)

※詳細は送達文書・FAXにてお送りするご案内をご覧ください。事務局までお問合せください。

私が泣いた話 その①

理事 谿口 秀一

突然だが、私は見かけによらず涙もろい。友人達の中には「最近涙もろくなったよ」と言う人がいるが、私は昔からである。涙を流す場面は様々であるが、基本は読書中か映画やテレビを見ている時が多い。少し恥ずかしいが、私が泣いた話をしてみたい。

最近では、映画の「永遠の0」を観て泣いた。随分前だが、友人に勧められて原作を読んだ時も、宮部久蔵の戦友達が当時の出来事を回想するシーンで、電車の中にもかかわらず涙が溢れてきて困った。

原作に感動すると、映画化された時に失望することが多く、映画にあまり期待していなかったが誤算であった。この映画はタイトルの通り零戦という戦闘機がドラマのなかで大きな比重を占めるが、決して戦闘シーンが売り物の戦争映画ではない。宮部久蔵という登場人物の生き様が、兵士としてではなく人としてカッコ良い。原作に対して批判的な意見がある事も承知しているが、「海軍航空隊一の臆病者」「何よりも命を惜しむ男」に感じるところが大いにある。

意味がよく分からない方は、本を読むか、映画を観て頂きたい。

次に私の感動作ベスト2を紹介したい。
一つは「火垂るの墓」だ。私は周囲の影響もあり、プラ

モデルの零戦や戦艦大和が大好きな少年だった。戦争の一面しか知らなかった。「火垂るの墓」を読んで、もう一つの戦争の悲劇を知ることができた。

一言で言えば、神戸を舞台にした「戦争孤児の兄妹の悲しくせつない物語」だが、私の心にこれまで受けたことがない衝撃を与えた。高一か高2の夏休みだった。多感な年頃である。戦争の悲惨さとはこんな子供にも及ぶんだという事実は決して忘れない。また、忘れてはいけないと思った。

それから10年以上の年月が流れ、公開されたアニメを観た時は更に大変であった。今まで頭の中にしかなかったイメージが、具体的に目と耳に飛び込んでくる。節子がホタルを見て「きれい」と言う、「お腹が空いた」と言う。清太が節子をなだめる声、時には自分も寂しいのに節子がむずかるのでイラッとしてしまうシーン。本当に全編涙々である。その後、毎年8月の終戦記念日が近づくとテレビ放映される。最近はずっと私が泣くので「もういい加減にして欲しい」と、家族は呆れている。

ご承知のとおり、「火垂るの墓」の舞台は神戸、三宮、夙川あたりだ。映画のシーンによく出てくる、清太と節子が野宿をしてホタルのお墓を作っていたニテコ池周辺を、残像を求めて放浪したこともある。歩きながら、映画のバックで流れていた「羽生の宿」のメロディがどこからともなく聞こえてきて(きたような気がして)、また目が潤んだ。

続きは、字数の関係で最終ページの『編集雑感』に書く。興味がある方はご一読頂きたい。

ビル・ハウスクリーニング科・ビル設備管理科の生徒をご採用下さい

大阪府立芦原高等職業技術専門学校では、ビル・ハウスクリーニング科の生徒がビルや住宅の清掃管理会社へ、また、ビル設備管理科の生徒が設備管理会社への就職に向けて訓練をしています。平成26年3月19日に6カ月間の訓練を修了する、以下の人数の生徒が就職を希望しています。

ビル・ハウスクリーニング科

修了予定数:30名
学 科:建築物と環境衛生、ビルクリーニング作業法、安全衛生法、病院清掃、マネジメントなど



清掃実習:床清掃(ポリッシャー、バキュームなど)、窓ガラス、カーペット、住宅の水回りなど
パソコン実習:入力方法、文章作成、表計算基礎、応募書類の作成など

使用教材:ビルクリーニング教科書、ビルクリーニング科実技テキスト、病院清掃の科学的アプローチ、ビルクリーニングマネージャー、パソコンテキスト

ビル設備管理科

修了予定数:40名
学 科:電気設備、ボイラー設備、消防設備、空調設備、冷凍設備、給排水・衛生設備など



実 習:電気設備保守管理実習、熱源設備保守管理実習など
主な実習設備:ボイラーシミュレーター、空調・給排水シミュレーター、模擬高圧受電盤など

※求人、見学の希望などは下記までお問い合わせ下さい。

大阪府立芦原高等職業技術専門学校 職業紹介担当、ビル・ハウスクリーニング科担当、ビル設備管理科担当

住 所:〒556-0027 大阪市浪速区木津川2-3-15

電 話:06-6561-5383

ビル・ハウスクリーニング科HP:

<http://www.pref.osaka.lg.jp/tc-ashihara/top-page/buil-1.html>

ビル設備管理科HP:

<http://www.pref.osaka.lg.jp/tc-ashihara/top-page/buil-house.html>

OBM行事予定

2月	25	火	労務管理セミナー
	26	水	契約推進委員会積算分科会小委員会
	27	木	
3月	28	金	ビル設備管理科訓練2級修了学科試験 建築物排水清掃作業従事者研修(大阪会場)
	1	土	
	2	日	
	3	月	
	4	火	KKC教育委員会
	5	水	KKC清掃作業従事者研修 KKC特別委員会
	6	木	警備防災部会
	7	金	理事会
	8	土	
	9	日	
	10	月	KKC総務委員会
	11	火	賛助会世話人会 KKC理事会
	12	水	公益事業委員会
	13	木	総務友好委員会
	14	金	環境衛生分科会 設備保全部会
	15	土	
	16	日	
	17	月	
	18	火	広報委員会 労務委員会 青年部分科会
	19	水	経営委員会 契約推進委員会 ビルクリーニング部会 KKC警備員現任教育
	20	木	
	21	金	春分の日
	22	土	
	23	日	
	24	月	ビルメンこども絵画コンクール大阪府入賞作品展示(1F Obit ~28日)

「第7回ビルメンこども絵画コンクール」 大阪地区入賞作品展示会を開催します。

全国ビルメンテナンス協会主催の「第7回ビルメンこども絵画コンクール」の入賞作品展示会を、3月24日(月)～28日(金)まで、当協会で開催いたします。

今回は「未来のおそうじ ーきれいにしよう 私たちの環境をー」をテーマに募集したところ、全国から10,238作品の応募があり、この展示会ではコンクール入賞作品の中で大阪府下から入賞された35作品を展示いたします。こどもたちの創造性に溢れた作品をこの機会に是非ご観賞ください。

1. 日 程 3月24日(月)～28日(金) 10時～16時
2. 会 場 大阪ビルメンテナンス協会 1階展示室
アクセスは → <http://www.obm.or.jp/outline/>
3. 展示作品 ディバーシー賞「おそうじロボットのゾウ君」(宮前日菜さん 小学5年生)をはじめ、ニッカー絵具賞1作品、銀賞2作品、銅賞31作品の合計35作品を展示

KKCお薦め講習会(3・4月)

3・4月実施予定のKKC主催の主な講習会は次のとおりです。内容等詳細はKKCホームページ(<http://www.bmkkc.or.jp/>)にも掲載しております。

受講をご希望の方は、受講申込書をホームページよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

●清掃作業従事者研修

建築物清掃業(1号登録)又は建築物総合管理業(8号登録)の知事登録業者に義務づけされた清掃作業従事者研修を、厚生労働大臣の登録を受けて各企業に代わり実施するものです。修了者には知事登録申請の際に使用できる「修了証書」を交付します。

<日 時> 3月5日(水) 9時～17時

<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場

●警備員現任教育[後期]

「警備業法等の解釈運用基準」に規定された部外実施教育として警備業者に代わり実施する、警備業法に定められた現任教育です。修了者には「教育実施証明書」を交付します。

<日 時> 3月19日(水) 9時～18時

<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場

【平成26年度 警備員現任教育[前期]日程が決まりました】

○日 程 4月15日(火)、5月14日(水)、6月19日(木)、7月15日(火)、8月20日(水)、9月18日(木)(各日とも9時～18時、新清風ビル)

●ビル清掃業務入門コース

クリーンクルーの新規採用者・新入社員を対象に、ビルクリーニングの洗剤、ワックス等の基礎知識とほうき、モップ、ポリッシャー等の基本作業を身に付けていただく、1日で修了する実技中心のコースです。

<日 時> 3月26日(水) 9時～17時

<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場

●マンション管理業務主任者受験対策セミナー

今年度より、講座方式を昨年8月開講週2回から、4月開講週1回方式に変更し、週1回は必ず集中的に勉強していただくよう設定しました。基本テキスト、過去問題集及び副教材で分野毎に繰り返し学習することにより、早期に基礎の実力をしっかりと身につけ、問題に慣れることで応用問題にも対応できる力を養います。

<日 時> 4月10日(木)～11月27日(木)【計32回】
13時～17時

<会 場> 新清風ビル(中津)講習会場

申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター(KKC) 教育訓練部

電 話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-MAIL: bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL: <http://www.bmkkc.or.jp/>

編集雑感

私が泣いた話 その②

もう一つ私には忘れられない物語がある。「フランダーズの犬」だ。小説でも読み、映画(アメリカ)も観たが、印象に残っているのは、昭和50年にスタートしたテレビアニメの「フランダーズの犬」である。

ラストシーンを覚えておられる方は多いと思う。ノートルダム大聖堂の聖壇の奥に飾られている一對のルーベンスのキリスト画の前で、ネロと愛犬パトラッシュが天使に支えられて天国に召されるあのシーンである。

天涯孤独となったネロは絵を描くことが得意で、当時有名であったルーベンス

を尊敬していた。パトラッシュはネロの唯一の身内である。普段この絵を観るにはお金が必要であり、貧乏なネロは観る事ができない。でもこの日はなぜか絵を覆っているカーテンが開いていた。念願のルーベンスの絵を観ることが出来て嬉しそうなネロの傍で、パトラッシュも満足そうな表情を浮かべ、二人そろって天国に召されるシーンは眼をつぶると今でもまぶたに浮かぶ。いつ観てもどこで見ても必ず泣ける。

私はこのラストシーンが忘れられず、ベルギーのアントワープという町にあるラストシーンに出てくるノートルダム大聖堂に行ってみた。そして、あのルーベンスが描いたキリストの昇架(磔の刑)、降架(十字架から降ろされた状態)の大

きな二枚の絵をこの眼で見た。威厳に満ちた素晴らしい絵だ。

ここでネロとパトラッシュもこの絵を見たのかと思うと、これまた涙で目が霞み困った。

但し、物語はフィクションでありネロとパトラッシュはこの場所で死んではいない事と、「フランダーズの犬」という小説をベルギー人はあまり知らないというオチつきであるが……。

皆さん、笑うことは体に良いそうですが、爽やかな感動の涙も体には良いそうですよ。機会があれば、皆さんからも「泣ける話(映画・本)」を教えてくださいたいと思います。

(S・T)